

平成23年度  
(平成22年度分)

# 事務事業評価票

A 一般型

No. 1030013

通常評価

## I 事業の概要

### I-1 事業の概要

事務事業名	不用品リサイクル情報案内システム運用	所管局部課等	環境政策局循環型社会推進部循環企画課
ホームページアドレス	<a href="http://www.city.kyoto.jp/kankyo/recycle/herasou/inform/index.html">http://www.city.kyoto.jp/kankyo/recycle/herasou/inform/index.html</a>	(連絡先)	213-4930
		(評価票作成者)	循環企画課長 牧村 雅史

22決算額 (千円)	23予算額 (千円)	今後の方向性 縮小等による見直し	24予算額 (千円)	目標達成度評価																																
3,545	3,600		3,200	指標：新規登録数																																
業務運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営	委託(補助)先の名称, 委託(補助)の内容		<table border="1"> <tr> <td>かなり悪い</td> <td>悪い</td> <td>普通</td> <td>良い</td> <td>かなり</td> </tr> <tr> <td>0%</td> <td>10%</td> <td>20%</td> <td>30%</td> <td>40%</td> <td>50%</td> <td>60%</td> <td>70%</td> <td>80%</td> <td>90%</td> <td>100%</td> <td>110%</td> <td>120%</td> </tr> <tr> <td colspan="13"> </td> </tr> </table>		かなり悪い	悪い	普通	良い	かなり	0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%	110%	120%													
	かなり悪い	悪い	普通			良い	かなり																													
	0%	10%	20%			30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%	110%	120%																					
	<input type="checkbox"/> 部分委託																																			
<input type="checkbox"/> 部分補助等																																				
<input type="checkbox"/> 全部委託																																				
<input type="checkbox"/> 全部補助等																																				
実施根拠 (法令, 条例, 規則, 要綱等)	京都市循環型社会推進基本計画～京のごみ戦略21～ 京都市循環型社会推進基本計画 (2009-2020) 京都市不用品リサイクル情報案内システム取扱要綱			事務事業の 性格	<input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> 任意的事業																															
				類型	3 イベント・講座・普及啓発																															
開始時期	平成 9 年度	終了(予定)時期	平成 24 年度	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計																															

事業概要	対象	(誰を, 何を) 京都市内在住の18歳以上の市民(営利目的を除く)
	活内 動容	(どのような手段で) 家具, 電化製品等の家庭で不要になったものについて, その形状, 譲り渡し金額, 連絡希望時間等, 譲り渡しに関する情報を, 電話・ファックス・インターネット等を通じて登録するとともに, その情報を市民に提供することにより, 不用品の再使用を推進する。
	目的	(どのような状態にしたいのか) 循環型社会の構築のため, 上流対策(ごみの発生抑制, 再使用)の一つとして, 不要になった家具等大型ごみを減らすとともに, 不用品を処分するのではなく, 再利用するという不用品のリユース(再使用)を推進する。

### I-2 投入量

年間経費等推移 (千円)	No.	区分	H20年度決算	H21年度決算	H22年度決算	H23年度予算	H24年度予算		
①	事業費 (千円)	事業費	3,469	3,469	3,545	3,600	3,200		
		通信運搬費(システム通信費)	32	32	66	120	106		
		需用費	95	95	137	138	30		
		使用料及び賃借料(システムリース料)	3,342	3,342	3,342	3,342	3,064		
	①' 委託料								
	②	委託料が事業費に占める割合(①'÷①)	(%)						
	③	人件費(24年度は見込) (千円)	人件費	6,402	6,029	4,720	4,295	4,295	
			職員(課長級)	(人)	0.08	0.08	0.06	0.03	0.03
			職員(課長補佐級, 係長級)	(人)	0.16	0.15	0.09	0.09	0.09
職員(係員)			(人)	0.44	0.42	0.38	0.37	0.37	
	嘱託職員等人件費	(千円)							
④	年間経費(①+③)	(千円)	9,871	9,498	8,265	7,895	7,495		
⑤	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	特定財源		3,469	3,544	3,600	3,200		
		国庫・府支出金	(千円)						
		受益者負担分(使用料, 手数料等)	(千円)						
		その他(基金繰入金)	(千円)		3,469	3,544	3,600	3,200	
⑥	京都市年間負担経費(④-⑤)	(千円)	9,871	6,029	4,721	4,295	4,295		
⑦	受益者負担率(受益者負担分÷④)	(%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		

II 評価結果

事業名 不用品リサイクル情報案内システム運用

II-2 業績評価 (II-1 市民と行政の役割分担評価は「通常評価」のため省略)

A 目標達成度	指標名	区分	単位	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度
指標1	新規登録数	目標値 …①	件	2,000	2,000	1,905	1,590	1,501
		実績値 …②	件	1,041	965	787		
		目標達成度 (②÷①)	%	52.1%	48.3%	41.3%		
	指標の種類	増加することが良いとされる指標	評価	普通	悪い	悪い		
指標2	不用品交換成立数	目標値 …①	件			348	205	164
		実績値 …②	件	132	138	103		
		目標達成度 (②÷①)	%	#DIV/0!	#DIV/0!	29.6%		
	指標の種類	増加することが良いとされる指標	評価	#DIV/0!	#DIV/0!	かなり悪い		
			総合評価			悪い		

指標の選択理由			目標値設定の考え方		
指標1	リユース品の供給側の利用状況とニーズを示すのに適しているため。		平成20, 21年度は平成12年度の実績値をもとに、分かりやすい数値を目標として設定している。平成22年度からはより精緻な目標設定となるよう、過去10年間の内の最大値を目標値として設定している。		
指標2	リユース品の交換の活発さを直接的に示す数値であるため。		過去10年間の内の最大値を目標値として設定している。		
分析	<実績値の変動理由等> 22年度は前年度に比べ新規登録数、交換件数共に大幅に減少した。23年度は、高齢者層に対するきめ細やかな情報提供等に力を入れ、実績値を補えるよう努めていきたい。				

B 効率性	No.	区分	単位	H20年度	H21年度	H22年度
	①	不用品交換成立数	件	132	138	103
	②	年間経費 (事業費及び人件費の合計額)	千円	9,871	9,498	8,265
	③	単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	74,780	68,827	80,239
	④	単位当たり経費変動率			-8.0%	+16.6%
			評価		良くなった	かなり悪くなった
分析	<コスト変動の理由等> 平成21年度と比べ、平成22年度の交換成立件数が減少したため効率性が悪くなった。					

C 市民参加度	企画段階	<input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<現状分析, 今後の方針等> 当事業は、市民の参加により、互いの不用品を交換していく仕組みとなっている。
	実施段階	<input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低 <input type="checkbox"/> 無	
	評価段階	<input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
D 市民満足度	<調査の有無> <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 該当しない		<調査結果, 現状分析等>
	<調査方法>	<調査時期>	
E 環境保全及び環境負荷軽減の要素	<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 関連 <input type="checkbox"/> 一般		<現状分析, 今後の方針等> ごみ減量と商品のロングライフ化を図るうえで有効な取組である。

平成23年度の実施状況 高齢者やインターネットを使用していない層のリユース機会の確保を意識した丁寧な対応を行うとともに、老人福祉センター等へチラシを配布し、幅広い周知に努めた結果、平成23年4月から12月末までに、54件の不用品交換が成立している。また、市内に避難中の東日本大震災被災者への支援策としても活用している。

市会・監査・外部機関等からの指摘 平成22年2月25日普通予算特別委員会において、不用品リサイクル情報案内システムは、交換成立件数が伸び悩んでおり、費用対効果を改善させることが必要であるとの指摘を受けた。

III 今後の方向性

縮小等による見直し	(今後の方向性の理由及び具体的な内容) 当システムによる利用状況が下降していることや、大型ごみのリユースを開始したことにより、リース契約期間が終了する平成25年2月末をもって終了する。
-----------	---